

SDGs

「地方から推進大切」

国連大使が知事と懇談

鯖江市で七日に開かれる

「SDGs推進シンポジウム」に合わせて来日したアンワルル・K・チャウドリー国連大使が五日、県庁を訪れ、杉本達治知事と懇談。「地方からSDGsを進めることが大切」と協力を求めた。

チャウドリー大使はバングラデシュ国連常駐代表。国連で女性問題に取り組む、昨年と今年には国連ニューヨーク本部SDGs推進会議の議長を務めた。

この日の懇談で、「SD

Gsに積極的な福井県や鯖

江市に来られてうれしい」

とあいさつ。福井は女性活

躍のため積極的に取り組ん

でいると評価し「ジェンダ

ー平等を掲げたSDGsの

ターゲットの一つの達成度

が上がると、他のターゲット

トの達成度も上がる。今後

も続けてほしい」と話し

た。杉本知事は「SDGs

のレベルを上げられるよう

努力を続ける」と応じた。

(籾下千晶)



杉本達治知事(右)と懇談するア

ンワルル・K・チャウドリー

国連大使＝県庁で